

令和4年11月11日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

ＡＣアダプター（インターホン用）、電気炊飯器、エアコンに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3 件
（うち石油ストーブ（密閉式）1件、
屋外式（ＲＦ式）ガス瞬間湯沸器（ＬＰガス用）1件、石油給湯機1件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 10 件
（うちＩＨ調理器1件、ＡＣアダプター（インターホン用）1件、
リチウム電池内蔵充電器2件、折りたたみ自転車1件、
こたつヒーター1件、マットレス1件、
電気ストーブ（オイルヒーター）1件、電気炊飯器1件、エアコン1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 14 件
（うちバッテリー（リチウムイオン、電動工具用）3件、電気炊飯器1件、
消毒液噴霧器（検温器一体型）1件、椅子1件、ジュースミキサー1件、
携帯ゲーム機1件、電気カーペット1件、リチウムイオン電池1件、
リチウム電池内蔵充電器1件、携帯電話機（スマートフォン）1件、
野球審判用プロテクター1件、電気こんろ1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及
び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審
議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号：A201901156、A202000724、A202100005、A202100230、A202100419、A202100868、A202100978、A202100983を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) アイホン株式会社が製造したACアダプター（インターホン用）について （管理番号：A202000724）

①事象について

アイホン株式会社（法人番号：9180001021408）が製造したACアダプター（インターホン用）に接続されたモニターを焼損する火災が発生しました。

調査の結果、当該製品は、長期使用（約27年）により、電圧制御用の電解コンデンサーが経年劣化し、過電流が生じて発熱し、出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2008年（平成20年）6月10日にウェブサイトへ情報を掲載するとともに、同年7月29日に新聞社告を行い、対象製品について無償点検及び製品交換を実施しています。

③対象製品：機種・型式、販売期間、対象台数

機種・型式	販売期間	対象台数
PS-24N	1986年1月 ～ 1995年6月	19,614
HA-PS1 ※販売元：日本電気ホームエレクトロニクス株式会社		250

2008年（平成20年）6月10日からリコール（無償点検・製品交換）を実施
回収率：20.8%（2022年11月1日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2022年度	0	—	2015年度	1	火災
2021年度	0	—	2014年度	0	—
2020年度	1	火災	2013年度	0	—
2019年度	0	—	2012年度	0	—
2018年度	0	—	2011年度	1	火災
2017年度	0	—	2010年度	2	火災
2016年度	1	火災			

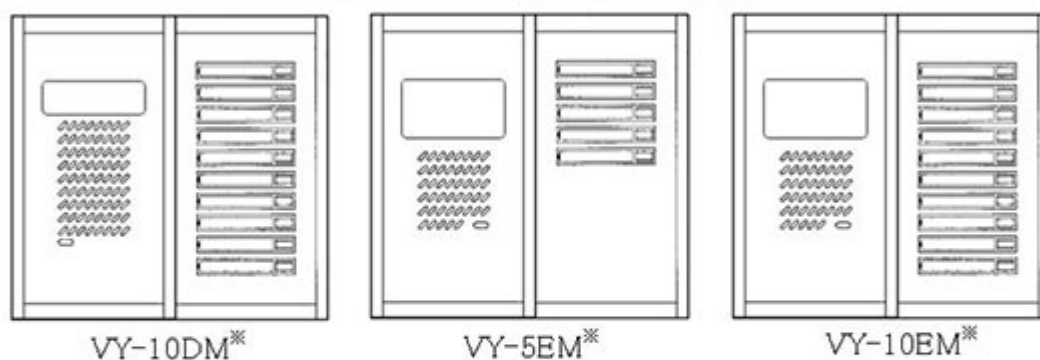
<対象製品の的外観及び確認方法>

以下の図を御確認ください。



PS-24N・HA-PS1を電源とする製品

フルキー式カメラ付集合玄関機



※呼び出しボタンの数が
増減する場合があります

例)



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び製品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

アイホン株式会社

電 話 番 号 : 0120 (234) 889

受 付 時 間 : 9 時 ~ 18 時

ウェブサイト : <https://www.aiphone.co.jp/customer/20080610.html>

(2) ハイアールジャパンセールス株式会社が輸入した電気炊飯器について
(管理番号：A202200596)

①事件事象について

ハイアールジャパンセールス株式会社(法人番号：6120001100558)が輸入した電気炊飯器を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール(回収・交換)について

同社は、当該製品を含む対象製品(下記③)について、ヒーター用リレーが接点不良を起こし、異常過熱することにより焼損に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2022年(令和4年)10月11日にウェブサイトへ情報掲載を行うとともに、ダイレクトメールの送付を行い、対象製品について回収及び交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該製品(管理番号：A202200596)の事故の原因が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：商品名、JANコード、型番、販売期間、対象台数

商品名	JANコード	型番	販売期間	対象台数
電気炊飯器	4562117087054	JJ-M55D	2018年11月 ～ 2022年4月	52,092

2022年(令和4年)10月11日からリコール(回収・交換)を実施
回収率：6.1%(2022年11月10日現在)

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2018年度以降の事故(原因調査中を含む。)の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2022年度	4	火災	2019年度	0	—
2021年度	1	火災	2018年度	0	—
2020年度	0	—			

※当該事故(管理番号：A202200596)は含まない。

＜対象製品の外観及び確認方法＞



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う回収及び交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ハイアールジャパンセールス炊飯器自主回収窓口

電 話 番 号 : 0120(077)019

受 付 時 間 : 9 時～18 時（土・日・祝日を除く。）

※2022 年 10 月 11 日～2022 年 12 月 25 日の期間は土日祝も受付

ウェブサイト : https://www.haier.com/jp/about-haier/important-notice/20220927_202136.shtml

※WEB 専用窓口からお申込みいただけます。

https://input-form.jp/modules/haier_suihannki/index.php

(3) ダイキン工業株式会社が製造したエアコンについて（管理番号：A202200600）

①事象について

ダイキン工業株式会社（法人番号：8120001059660）が製造したエアコンを使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のドレンポンプのコイル部に絶縁被膜が経年劣化により、一部で絶縁不良となり、その部位の巻線コイル間に微小な短絡電流が流れ、発熱することで、巻線コイルの絶縁劣化範囲が広がり、発煙・発火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2004年（平成16年）10月18日にウェブサイトへの情報掲載を行い、対象製品について無償点検及び修理を実施しています。

③対象製品：製品名、機種、販売期間、対象台数

製品名	型番	販売期間	対象 台数
天井埋込カセット 形エアコン室内機	FEYC56～71B	1984 年 2 月 ～ 1992 年 10 月	226
	FHC35～140P＊， B＊， C＊， D＊		25,939
	FHYC35～250P＊， B＊， C＊， D＊		327,673
	FHYK35～71P＊， B＊， C＊， D＊		20,836
	FHYS45～100P＊， B＊		8,158
	FMC63～125C＊， D＊		1,355
	FMYC35～140P＊， B＊， C＊， D＊		122,520
	FMYK35～71P＊， B＊， C＊， D＊		8,639
	FMYS45～100P＊， B＊		2,272
	FPYC63～125B＊， G＊		10,466
	FPYF63～125G＊		602
	FXYF32～125G＊		37,796
	FXYK25～63G		2,731
	FXYS20～125GB		11,440
	FZCY50～140B＊		2,722
	C281～401CXV		17,418
	C630～800JDXV		419
	F281～401CXV		11,315
	FCY353～453AV		832
合 計			613,359

* 印は数字・アルファベット・ハイフン「-」が入ります。

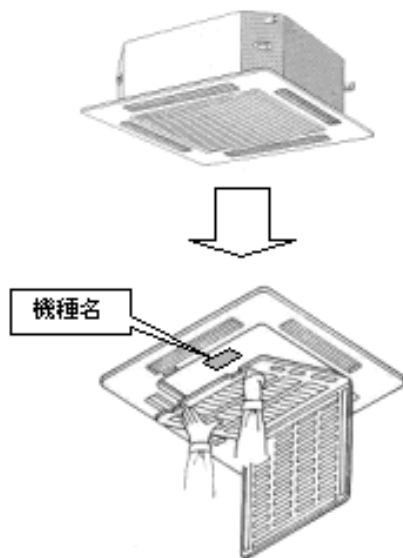
2004 年（平成 16 年）10 月 18 日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：64.9%（2022 年 10 月 31 日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたもの）は、本件のみです。

<対象製品の確認方法>

例) FHYC71Bの場合



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ダイキン工業株式会社

電話番号：0120(330)696

受付時間：平日、土・日・祝日ともに24時間受付

ウェブサイト：https://www.daikin.co.jp/taisetsu/2004/041018_t

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：石田、鈴木、笹島

電 話：03(3507)9204（直通）

F A X：03(3507)9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：宮本、佐々木

電 話：03(3501)1707（直通）

F A X：03(3501)2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200603	令和4年11月3日	令和4年11月8日	石油ストーブ(密閉式)	FR-70J	株式会社トヨミ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	秋田県	
A202200604	令和4年10月25日	令和4年11月8日	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(LPガス用)	GQ-2423WA	株式会社ノーリツ	火災	当該製品及び建物1棟を全焼し、1棟を類焼する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A202200613	令和4年10月30日	令和4年11月9日	石油給湯機	UIB-310TX3(F)	株式会社コロナ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	新潟県	製造から25年以上経過した製品 令和4年11月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201901156	令和2年2月6日	令和2年2月17日	IH調理器	CS-G323B	三菱電機ホーム機器株式会社	火災	当該製品の周辺を汚損する火災が発生した。調査の結果、当該製品の電源基板より出火したのと考えられるが、基板の焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	岡山県	令和2年2月21日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202000724	令和2年12月22日	令和2年12月28日	ACアダプター(インターホン用)	PS-24N	アイホン株式会社	火災	当該製品に接続されたモニターを焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、長期使用(約27年)により、電圧制御用の電解コンデンサーが経年劣化し、過電流が生じて発熱し、出火に至ったのと考えられる。	東京都	令和3年1月8日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 平成20年6月10日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:20.8%
A202100005	令和3年3月17日	令和3年4月2日	リチウム電池内蔵充電器	JF-PEACE8K2660P	株式会社フォースメディア(輸入事業者)	火災	宿泊施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	福島県	令和3年4月6日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202100230	令和3年5月23日	令和3年6月30日	折りたたみ自転車	LGS-EASEL6.0	株式会社あさひ (輸入事業者)	重傷1名	当該製品で走行中、サドルが破損し、転倒、左肘を負傷した。 調査の結果、当該製品は、サドル座面への舟線先端の組付が不十分であったため、走行中にサドル座面と舟線の組付強度が低下して座面が外れたものと推定される。	神奈川県	令和3年7月2日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202100419	令和3年8月8日	令和3年9月6日	リチウム電池内蔵充電器	JF-PEACE8K2660P	株式会社フォースメディア (輸入事業者)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	大阪府	令和3年9月10日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202100868	令和3年12月1日	令和4年2月9日	こたつヒーター	DSU-650(N)B	株式会社千石 (輸入事業者)	火災	当該製品及び建物1棟を全焼する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、サーモスタットの配線接続端子で異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	岐阜県	令和4年2月15日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202100978	令和4年2月13日	令和4年3月28日	マットレス	60470050	イケア・ジャパン株式会社 (輸入事業者)	重傷1名	圧縮梱包された当該製品を開封中、当該製品が膨らみ、持っていたカッターで、左手を負傷した。 調査の結果、当該製品は、圧縮梱包された製品で、使用者がカッターを使用して袋に穴を開けた際に、圧縮されたマットレスが急激に膨らみ、右手に持っていたカッターがはじかれた反動で左手を負傷したと推定される。 なお、取扱説明書は開梱後に確認することを意図しており、取扱説明書や梱包には、開梱時の注意事項が記載されていなかった。	東京都	令和4年4月1日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202100983	令和4年3月17日	令和4年3月29日	電気ストーブ(オイルヒーター)	KOH1209T(KAZ社ブランド)	日本ゼネラル・アプライアンス株式会社 (KAZ社ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、長期使用(15年)により、電源基板のフィルムコンデンサーの絶縁性能が低下したため、内部短絡が生じて出火に至ったものと推定される。	神奈川県	令和4年4月1日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202200596	令和4年10月24日	令和4年11月7日	電気炊飯器	JJ-M55D	ハイアールジャパンセールス株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	宮城県	令和4年11月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済 令和4年10月11日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:6.1%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A202200600	令和4年9月7日	令和4年11月8日	エアコン	FHYC35P	ダイキン工業株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品のドレンポンプのコイル部にて絶縁被膜が経年劣化により、一部で絶縁不良となり、その部位の巻線コイル間に微小な短絡電流が流れ、発熱することで、巻線コイルの絶縁劣化範囲が広がり、発煙・発火に至ったものと考えられる。	和歌山県	製造から30年以上経過した製品 令和4年9月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年9月7日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対して嚴重注意 平成16年10月18日からリコールを実施 改修率: 64.9%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200595	令和4年5月9日	令和4年11月7日	バッテリー（リチウムイオン、電動工具用）	火災	倉庫を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	令和4年11月4日に公表したバッテリー（リチウムイオン、電動工具用）に関する事故（A202200588、A202200589）と同一事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年11月1日
A202200597	令和4年10月25日	令和4年11月7日	電気炊飯器	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	
A202200598	令和4年10月25日	令和4年11月7日	消毒液噴霧器（検温器一体型）	火災	飲食店で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	
A202200599	令和4年9月21日	令和4年11月7日	椅子	重傷1名	店舗で片膝を当該製品の座面に乗せながら調節用ハンドルを触っていたところ、座面が下がり、背もたれで胸を打ち、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年10月28日
A202200601	令和4年10月6日	令和4年11月8日	ジュースミキサー	重傷1名	当該製品に手を入れ内容物を押し込もうとしたところ、刃が回転し、右手指を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	和歌山県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年11月7日
A202200602	令和4年10月26日	令和4年11月8日	携帯ゲーム機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	静岡県	
A202200605	令和4年2月28日	令和4年11月8日	電気カーペット	火災	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	製造から35年以上経過した製品 令和4年7月7日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年11月2日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200606	令和2年7月24日	令和4年11月9日	リチウムイオン電池	火災	当該製品を充電中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するの か、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	令和3年5月20日に 消費者安全法の重 大事故等として公 表済 事業者が重大製品 事故として認識した のは令和3年1月27 日 報告書の提出期限 を超過していること から、事業者に対し て嚴重注意
A202200607	令和4年10月7日	令和4年11月9日	バッテリー(リチウム イオン、電動工具 用)	火災	休憩所を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当 該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調 査中。	新潟県	バッテリー(リチウ ムイオン、電動工具 用)に関する事故 (A202200608)と同 一 事業者が重大製品 事故として認識した のは令和4年11月4 日
A202200608	令和4年10月7日	令和4年11月9日	バッテリー(リチウム イオン、電動工具 用)	火災	休憩所を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当 該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調 査中。	新潟県	バッテリー(リチウ ムイオン、電動工具 用)に関する事故 (A202200607)と同 一 事業者が重大製品 事故として認識した のは令和4年11月4 日
A202200609	令和4年9月10日	令和4年11月9日	リチウム電池内蔵 充電器	火災	当該製品を充電中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が 発生した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、 原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品 事故として認識した のは令和4年9月16 日 報告書の提出期限 を超過していること から、事業者に対し て嚴重注意
A202200610	令和4年10月28日	令和4年11月9日	携帯電話機(スマー トフォン)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因 するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	宮城県	
A202200611	令和4年10月23日	令和4年11月9日	野球審判用プロテク ター	重傷1名	使用者(70歳代)が当該製品を着用中、ボールが当たり、右肩を 負傷した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、 原因を調査中。	京都府	
A202200612	令和4年10月 ※不明	令和4年11月9日	電気こんろ	火災	当該製品で鍋に入れた油を加熱中、鍋の油から出火する火災が 発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	茨城県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件
該当案件なし

I H調理器（管理番号:A201901156）



リチウム電池内蔵充電器（管理番号:A202100005、A202100419）



折りたたみ自転車（管理番号:A202100230）



マットレス（管理番号:A202100978）



電気ストーブ（オイルヒーター）（管理番号:A202100983）

